



口の中の「がん」その3 ★★ 進行がんで発見 7割以上 ★★

口腔がんは大きさや深さ、転移の状態で4段階に分類されます。

早期発見といわれるのが第1段階ですが、その前の段階に「前がん状態」や「前がん病変」というものもあります。

一方「進行がん」は第4段階ですが、口腔がんの中には「前がん状態」や「前がん病変」に似た症状から、わずか1か月で「進行がん」になったケースがあります。

早期の口腔がんは、炎症とほとんど見分けが付きません。歯茎の炎症や歯槽膿漏は初期の歯肉がんによく似ています。また口内炎や粘膜のただれは、口腔がんによくみられる症状です。

最も多いのは「舌がん」ですが、そのほかにも舌の裏側にできる「口腔底がん」、歯茎にできる「歯肉がん」、頬の粘膜にできる「頬粘膜がん」、上あごの天井にできる「口蓋がん」などがあります。ほとんどが病理学的には「扁平上皮がん」というもので、皮膚や粘膜を作っている組織と同じものからできています。毎年約8,000人が発症し、半数が亡くなっています。口の中は自分で見ることができません。早期発見できれば食べたり話したりする機能をほとんど失うことなく治ります。しかし現状は7割以上が「進行がん」になってから発見されています。



少しでも気になったら、気軽にご相談下さい。

(元輝新報 平成21年7月号)

奥羽大学歯学部附属病院

口腔外科教授 高田 訓



院内BLS/AED講習会を開催

院内および学内外の緊急時に対応するために、教職員、研修歯科医等を対象にBLS（1次救命処置）、AED（自動体外式除細動器）講習会を開催しました。

講習会は、6月22日から7月13日までの8回にわたり、附属病院に勤務する有資格の教職員14名がインストラクターとなって、講義と実技が行われました。

当院では全教職員が一次救命処置をできる体制を整えています。



## 専門外来診療のご案内

一般的な歯科治療のほか、つぎの専門外来を設けて診断と治療を行っております。  
お気軽にお申し付け下さい。

名 称	内 容
審美歯科外来	歯の色、形、歯ならびなどが気になる方の診断と治療
歯周外科・組織再生外来	進行した歯周病の外科的治療および骨と歯肉の再生治療
口臭外来	口の臭いの原因の診断と治療
噛み合わせ外来	噛み合わせが気になる方の診断と治療
顎顔面補綴外来	病気により失った顔や顎の部分を義歯などの人工物で修復するための診断と治療
スポーツ外傷予防外来	スポーツによる歯、歯肉、顎骨などの外傷予防 (マウスピースの製作・装着)
顎関節症外来	顎関節の痛み、雑音、運動障害に対する診断と治療
口腔アレルギー外来	口腔に生じたアレルギー病変（特に金属アレルギー）の 検査・診断・治療
いびきと歯ぎしりの外来 (睡眠時無呼吸症候群)	夜間のいびき、歯ぎしりおよび睡眠時無呼吸症候群の治療
口唇・口蓋裂外来	口唇・口蓋裂患者さんの手術、 哺乳指導および発音訓練などの治療
味覚・舌痛症外来	味がおかしい、舌が痛いなど、口腔内の感覚異常が 気なる方の診断と治療
顎顔面変形症外来	噛み合わせと顎の変形を改善するための診断と治療
歯科ペインクリニック	難治性の口腔顎顔面領域の痛み、麻酔などの診断と治療
有病者歯科外来	高血圧、糖尿病などを有する患者さん および高齢の方の歯科治療
障害児・者歯科外来	心身に障害を持つ患者さんの歯科治療
口腔インプラント外来	歯の欠損部を歯科インプラントで治療を希望する方の診断と治療
レーザー歯科治療外来	レーザーを用いた無痛的歯科治療
口唇麻痺外来	口唇の感覚に異常がある患者さんの診断と治療
予防歯科外来	むし歯や歯周病の予防と治療
口腔悪性腫瘍外来	顎口腔に発生した悪性の腫瘍に対する診断と治療
禁煙支援外来	喫煙をやめようとする方に、禁煙に関する相談のみならず、 禁煙支援プログラムに則り、禁煙を支援します

## 診療のご案内

- 診療時間：月曜日～金曜日 午前9時から午後5時  
土曜日 午前9時から正午
- 休診日：日曜日、祝日、本学創立記念日（12月16日）  
年末年始（12月29日～1月6日）  
夏季休業（8月12日～8月17日）  
特別休業（4月29日～5月5日）